

平成25年12月3日
沖縄電力株式会社

太陽光発電についての経済産業省からの公表に対する今後の対応について

当社は、経済産業省からの指示（平成25年4月17日お知らせ済み）を踏まえ、沖縄本島における太陽光発電の接続の対応策について検討を実施し、これまで経済産業省と協議を行って参りました。

本日、『沖縄本島における太陽光発電の接続についての対応』について、経済産業省より、別紙の通り公表されておりますので、お知らせ致します。

1. 経済産業省の公表内容について

[別紙参照](#)

2. 太陽光発電の連系に関する今後の対応について

現在、沖縄本島における太陽光発電（出力300kW以上）の接続申込量が50MW程度となっており、早ければ12月中にも接続限界の目安である57MW程度に達する見込みです。太陽光発電の接続量が接続限界に達した場合には、速やかに太陽光発電事業者さまへお知らせするとともに、沖縄本島における系統規模や太陽光発電の接続量の限界に至った事情について説明して参ります。

また、接続可能量の拡大に向けた対応策についても実施していきます。

【別紙】

[沖縄本島における太陽光発電の接続についての対応（平成25年12月3日付、資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部）](#)